

教育目標

豊かな人間性と自立心をもつ子どもの育成
— 9年間の連続した学びと自尊感情の向上 —

経営方針

- 組織体制の充実
- 小中一貫教育の推進
- 教育環境の整備 (美しい学校)
- 地域との協働による教育活動

感謝する子

礼儀正しい子

人の役に立つ子

研究主題

豊かな人間性と自立心をはぐくむ道徳教育

知育

できる喜び・わかった喜び

徳育

自尊感情・自己有用感

体育

生活習慣・体力・健康
(耐力)

- 授業五則の徹底
- 分かる授業づくり
- 学習規律の徹底

- 道徳教育の充実
- あいさつ (和顔愛語)
- そうじ (もくもく掃除)
- 読 書 (多読)
・朝読, 読書マラソン

- 早寝・早起き・朝ご飯
- 体力づくり
- 家庭学習の習慣化

- 学びを支える学級づくり
信頼関係を築く

笑顔で接する 元気に接する 愛情をもって接する

- 知的充実感を味わわせる授業づくり
指導力を高める 基礎基本の徹底

家庭で愛され 学校で学び 地域で育つ

組織体制の充実

- いつでも、どこでも、だれもが、どの子に対しても
- 子どもに対する時間の確保のために、見通しを立て（1年・学期・月・週・日）、時間を計画的に有効に使う。

- ・ 毎週月曜日に職員朝会——1週間の計画と確認
- ・ 毎週金曜日に職員終会——1週間のふりかえりと来週の予定
- ・ 毎月各部会（総務・教務・保体部・生活部）を行い、企画委員会に翌月の起案を提出
- ・ 毎月末に企画委員会を開き、職員会で報告
- ・ 月末以外に起案がある場合は、教務主任に提出（教務—教頭—校長）
- ・ 週案は、金曜日の退校までに、教務主任に提出する。
- ・ 危機管理——「初期対応」を迅速にする（迅速・誠実・時系列による記録）
 - ・ 情報は、小さなことでも管理職に報告・連絡・相談する。
 - ・ 情報を外部に出す時は、必ず管理職に相談する。（学級通信は、月2～4回程度でA4一枚。事前に教頭の許可を得る。）
（保健だよりは、月1回。事前に教頭の許可を得る。）

音戸中学校区小中一貫教育の推進

（10月からは、明德中学校区との交流もする。）

- 音戸中学校区の一小学校として、教育目標を共通にし、道徳教育の推進を図る。
- 合同研修や授業交流等を計画的に行い、教職員同士の連携を強める。

教育環境の整備（美しい学校・笑顔の広がる学校）

人は環境をつくり
環境は人を創る

- 花が咲き、掃除の行き届いた学校
- 落ち着いた学習環境——整理整頓され、集中できる雰囲気のある教室。
教室の前面掲示をすっきりとさせ、共通化を図る。
- 「教職員は児童にとっての重大な教育環境である」という認識の上にたった振舞をする。

- ・ あいさつ・・・明るく 元気に 愛情こめて
- ・ 言葉づかい・・・授業中は指導者としての自覚ある言葉づかい
- ・ 服装・・・場に応じた服装

- 「迅速・誠実な対応」
- 「些事徹底」
 - ・ 小さなことの積み重ねを大切にしていくことが、大きな成果につながる。
 - ・ 生徒指導の充実・・・教室（黒板・机・ロッカー・花・・・）の整理整頓。
- 朝の読書で、落ち着いた始業
 - ・ みんなで読む、毎日読む、好きな本でよい、ただ読むだけでよい